

## 東関東協組だより

絆  
きずな  
(第54号)

創刊 平成22年4月15日発行

東関東生コン協同組合

〒120-0036

東京都足立区千住仲町19番8号太陽生命千住ビル

電話番号(03)3879-5141

発行責任者 戸島 伸一

## ～ 協組スケジュール ～

- 7月 19日 執行部会・常任理事会  
26日 執行部会・常任理事会  
理事会
- 8月 2日 執行部会・常任理事会  
9日 執行部会・常任理事会  
10日 営業全体会議  
23日 執行部会・常任理事会  
理事会
- 30日 執行部会・常任理事会
- 9月 6日 執行部会・常任理事会  
13日 執行部会・常任理事会  
技術常任部会  
14日 営業全体会議  
20日 執行部会・常任理事会  
27日 執行部会・常任理事会  
理事会

## 2023年度 理事長就任挨拶

理事長 西森 幸夫



この度、諸角理事長の後任として、第54回通常総会・理事会において、理事長を拝命いたしました。諸角前理事長におかれましては、需要が低迷するなか、正に戦場のリーダーとして組合員の先頭に立ってご尽力を頂きました。殊に昨今の原材料の急激な値上げや諸資材の高騰を受け、これらのコストを迅速に生コン売価に転嫁するため、様々な施策を実施してこられました。着実に成果を残されたものと深甚なる敬意を表する次第であります。

わたくしも後任として、身を引き締めて任務を遂行していかなくてはと強く思うところであります。

当協組を取り巻く状況は、決して楽観視出来るものではなく、企業の存続にも関わるような多くの課題、問題が山積しています。需要面においては、若干明るい兆しが見えるものの飛躍的な伸長は期待できるものではありません。一方で生コン製造及び輸送にかかわるコストの上昇は、予断を許さないものがあります。骨材を中心とする原材料の価格動向及び数量の安定確保、製造や輸送にかかわる人材の確保、産業廃棄物処理費の高騰、電力費の値上げ等、目白押しの状況といえます。そのようななかにあっても、東関東エリアにおける生コン製造及び販売各社が持続的に発展を遂げるためには、本年6月1日からの2,000円/m<sup>3</sup>の価格改定（値上げ）と契約形態の見直しの定着を必ずや実行しなければなりません。

生コン協組の連綿と続く理念として高品質な生コンを安定供給することが挙げられます。その達成の為、昨年に続き以下の課題を中心に取り組んで参ります。

1. 企業存続を目指す適正価格の獲得
2. 安心・安全を守る高品質の達成
3. 登録販売店との目的意識の共有
4. 構造改善事業の推進
5. 環境配慮型生コンへの積極的取組み

また、将来的には、夫々の企業の将来を見据えたなかで東関東生コン協同組合としての組織のあり方そのものに対する大きな改革も不可避と捉えています。

これらの取組みにあたっては、ユーザーとの相互理解の深化、販売店との信頼関係の更なる醸成、生コン製造側における営業と技術の有機的結合が不可欠と考えています。

組合員の皆さんと議論を重ね、明るく頑張っていきたいと考えていますので倍旧のご指導、ご協力をお願い致します。

## 第54回通常総会開催



令和5年5月24日、第54回通常総会が当協組会議室において開催されました。

総会は諸角富美男理事長による挨拶の後、議長に八洲コンクリート株式会社代表取締役社長 桐生了英氏を選出して議事に入りました。

次の6議案が審議され、可決承認されました。

- 第1号議案 令和4年度事業報告及び決算承認の件  
第2号議案 令和5年度事業計画及び収支予算案承認の件  
第3号議案 令和5年度経費の賦課及び徴収方法決定の件  
第4号議案 令和5年度借入金最高限度額決定の件  
第5号議案 令和5年度役員報酬限度額決定の件  
第6号議案 理事・監事役員選挙の件

役員選挙では、新たに西森幸夫氏（関東コンクリート(株)代表取締役社長）が理事に選任されました。

通常総会後に開催された令和5年度第2回理事会において、西森幸夫氏が第18代理事長に選任されました。

## 訃報

植木生コン株式会社

故 大場 庄二氏(常務取締役)は、令和5年6月12日に逝去されました。(享年76歳)  
お悔やみ申上げ、心から哀悼の意を表します。

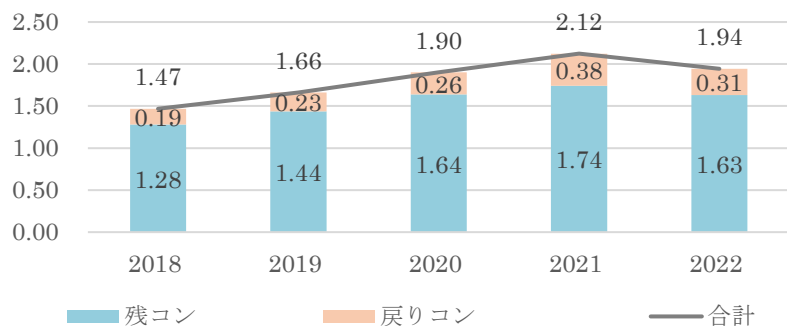
### 残コン・戻りコン発生状況 報告

日頃より、需要家の皆様方には残コン・戻りコンの発生抑制へのご協力、並びに6月1日から残コンの有償化にもご協力頂き誠にありがとうございます。

さて、残コン・戻りコンの発生状況（過去5年）を報告させていただきます。過去5年の発生推移を見ても、事態は改善されているとはいえない状況が続いております。

引き続きではありますが、需要家の皆様方にもご協力を賜りますようお願い申し上げます。

残コン・戻りコンの発生推移 (%)



### 大場営業委員長を偲んで

『口数は決して多い方ではありませんでしたが、的確なお言葉、そして笑った時のグシャとした笑顔は忘れません・・・今までありがとう御座いました。』

令和5年(2023)年6月12日大場さんは天国に旅立ちました。

平成27(2015)年に東関東協組の営業委員長に就任されてから、早いもので8年が経過してからいくつもの課題を乗り越えて来ました。これからまだまだ一緒にいくつもの壁を越えていくことを確信していました。

自分の父と同級生だった事も重なり、時折息子の様に『みっちゃん！』と気さくに声をかけて下さり優しくして頂いた事は一生忘れません。

『一枚岩』生前大場さんが常に口にしていた言葉です。

その言葉を胸にこれからも協組活動に取り組んで行きたいと思っております。

病気のバカヤロー！！追悼の意を表し、ご冥福をお祈り致します。

広報紙委員長  
株式会社 西野建材  
代表取締役 西野光義



登録販売店会議にて趣旨を説明する  
生前の大場営業委員長

### 2023年度実績

単位(m<sup>3</sup>・%)

月	2022年度実績	前年実績比	2023年度想定	2023年度実績	前年実績比	想定比
4	23,165.70	52.24	31,000	21,689.60	93.63	69.97
5	18,870.90	57.92	26,000	23,592.75	125.02	90.74
6	30,887.25	99.96	30,000	36,711.75	118.86	122.37
7	28,081.30	79.58	30,000		0.00	0.00
8	21,719.10	71.80	28,000		0.00	0.00
9	26,836.30	65.01	31,000		0.00	0.00
上期合計	149,560.55	69.68	176,000	81,994.10	112.44	94.25
10	26,876.25	87.58	32,000		0.00	0.00
11	27,852.10	103.53	31,000		0.00	0.00
12	22,216.60	95.20	31,000		0.00	0.00
1	17,151.70	90.98	28,000		0.00	0.00
2	22,127.50	91.35	29,000		0.00	0.00
3	23,310.70	92.03	33,000		0.00	0.00
下期合計	139,534.85	93.44	184,000	0.00	0.00	0.00
年度計	289,095.40	79.43	360,000	81,994.10		

### 2023年 夏期工場休転日

工場名	8/ 曜日												
	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
アサノコンクリート 浮間工場			X	X	X	X	X	X	X			X	
内山アドバンス 草加工場			X	X	X	X	X	X	X			X	
関東コンクリート			X	X	X	X	X	X	X	X		X	
城北小野田レミコン			X	X	X	X	X	X	X	X		X	
豊川興業			X	X	X	X	X	X				X	
南埼玉コンクリート 越谷工場			X	X	X	X	X	X	X			X	
日立コンクリート 戸田橋工場			X	X	X	X	X	X	X	X		X	
日立コンクリート 新砂工場			X	X	X	X	X	X	X			X	
松戸生コン 松戸工場			X	X	X	X	X	X	X			X	
松戸生コン 常盤工場			X	X	X	X	X	X	X			X	
柳下生コン			X	X	X	X	X	X	X			X	
八洲コンクリート			X	X	X	X	X	X				X	
横山産業 川口第一工場			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
横山産業 大宮工場			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
植木生コン			X	X	X	X	X	X				X	
首都圏コンクリート			X	X	X	X	X	X				X	
鈴木生コン			X	X	X	X	X					X	
西野建材			X	X	X	X	X	X				X	
トウザキ			X	X	X	X	X	X				X	
埼玉アサノ生コン岩槻工場			X	X	X	X	X	X				X	
東京エスオーシー			X	X	X	X	X	X	X	X		X	
野田生コン 第一工場			X	X	X	X	X	X	X			X	
東関東生コン協同組合			X	X	X	X	X	X				X	

### 《ぶらり東関東》

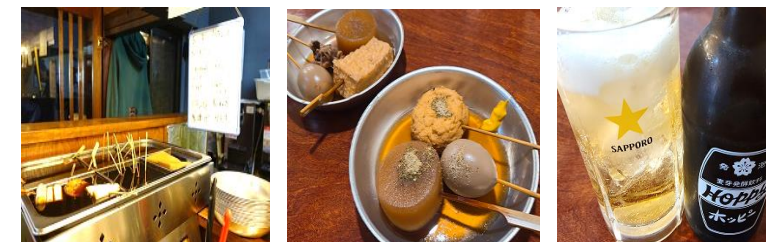
北千住飲食店紹介 (No.19)



今回のお店は、北千住では数少ないおでん屋さんの中で『よし田』にお邪魔しました。しかも静岡おでんで、北千住で扱っているのはここだけではないでしょうか？

外観はおでんの提灯がぶらさがっていてとてもいい雰囲気をかもしだしています。なかに入ると昭和感漂う雰囲気、マスター1人で盛りもりしています。そんなお店のおでんはセルフ方式で横のアルミ皿でとるスタイルです。からしをつけ、だし粉をかけて食べるそのおでんは、染み染みで最高!!ビール🍺やホッピーにめちゃくちゃ合う!! しかも、ホッピーの中の焼酎はマスターこだわりの「金宮焼酎25度」でした。その他おつまみも、豊富にあり、その中でちょっと変わったおつまみは、ハムチーズトーストやホットドックなどがあります。マスターは月1回キャンプに行くとの事で、その流れであるのではないのでしょうか？ワンオペという事もあり、料理をたのんだらおでんをつまみ談笑しながら待ちましょう。

北千住にお越しの際迷ったら、おでんでビールや日本酒をクイッとするのはいかかでしょうか？ (撮影協力: よし田)



住所：東京都足立区千住東2-5-14  
(北千住駅東口より500m)  
電話：070-1473-5582  
営業時間：火～金 17:00～24:00 土・日 15:00～24:00  
定休日：月曜日  
座席数：カウンター3席、テーブル×1 (4席)